

Leading Edge Technology Showcase

- For the artistic expressions of the future -



第11回文化庁メディア芸術祭協賛展

先端技術ショーケース'08

—未来のアート表現のために—

2008年2月6日(水)-2月17日(日) 入場無料

10:00~18:00(入館は17:30まで)
会期中の毎週金曜日は20:00まで(入館は19:30まで)
2月12日(火)は休館

国立新美術館 企画展示室2E(文化庁メディア芸術祭会場内)

 **文部科学省** MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

 **独立行政法人
科学技術振興機構**
Japan Science and Technology Agency

デジタル技術がアートやエンタテインメントと結びつき、先端技術がもたらす表現の可能性はさらに高まっています。

今年のテーマは「MORE COMMUNICATION!」。

人と人のコミュニケーションのサポートや、新しいコミュニケーションを可能にする技術を中心に
研究者やアーティストの先端的な試みをご紹介します。

光によるコミュニケーション

わたしたちの生活の中にあふれている光。この、目に見える光を使って情報をやりとりできるなら？道に迷ったとき、街頭の下に行けば地図データが得られる、なんていう日が来るかもしれません。



可視光通信を使って
家族の会話を聞く「inter-glow」
鳴海拓志、檜山敦、谷川智洋、廣瀬通孝
(東京大学)

声によるコミュニケーション

「なんだかうれしそう」「怒ってるのかな？」声からわかる情報はたくさんあります。声を自由に操れたら？ いつか、声から情報を読みとって、ものが操作できるようになったら素敵ですね。



声の感情を操作するソフト
「感情音声モーフィング」
森勢将雅、畑宏明、田原佳代子、生駒太一、
河原英紀(和歌山大学)、
豊田健一、片寄晴弘(関西学院大学)

身ぶりによるコミュニケーション

誰かと会話をするとき、相手がうなずいてくれると話しやすくなりませんか？ うなずきや身ぶりで反応することが場を盛り上げ、コミュニケーションを円滑にします。



身ぶりによるコミュニケーション
促進ロボット「InterRobot」
渡辺富夫、山本倫也、長井弘志
(岡山県立大学)

みんなで遊べる新しい道具

技術は、もっと身近なものにもなれる。誰でも使えて技術が見える「モノ」を研究、開発しています。これまでにない新しい「モノ」が手に入ったら、楽しみが増える気しませんか？



新しいスポーツのための
光るゴムボール「跳ね星」
出田修、中村潤、芝崎郁、児玉幸子、小池英樹、
福地健太郎、佐藤俊樹、間宮暖子
(電気通信大学)

MORE COMMUNICATION!

技術解説

研究中の技術を
わかりやすく
ご紹介します

作品体験

技術を使った
作品を体験して
いただけます

未来創造

技術を使った
未来のアイデアを
ご紹介します

アートのかでテクノロジーを変身させるアイデア、大募集！

先端技術ショーケース'08関連企画
**クリエイター・
アイデア・
ショーケース**

先端技術とクリエイターのコラボレーション！
プロダクト、映像、サービス、メディアアートなどのデザイン、企画等
ジャンルは問いません。
あなたのアイデアを、国立新美術館で発表してみませんか？
美大生・デザイン系専門学校生限定募集。締め切りは2008年1月28日(必着)。
詳しくは領域ホームページ
<http://www.media.jst.go.jp/>
をご覧ください。

シンポジウム

アートとテクノロジーの融合 — 何を生み出したか？ 何を生み出すのか？ —

コンピュータに代表される情報技術とバーチャルリアリティなどのメディア技術の進歩は、アートの分野に新しい潮流を生み出しつつあります。メディアアートと呼ばれる分野がそれです。それはアートとテクノロジーの境界も埋めつつあります。このシンポジウムでは、これまでのメディアアートの発展と模索の歴史を振り返りながら、若手のアーティストとともにその未来像を描きます。

(入場無料。申し込みは不要ですが、席に限りがあります。ご了承ください。)

日時 ● 2008年2月14日(木) 16:00~17:30

会場 ● 国立新美術館 講堂

司会 ● 原島 博(東京大学大学院教授)

出演 ● 坂根 徹夫(情報科学芸術大学院大学名誉学長、多摩美術大学客員教授)

鈴木 康広(東京大学先端科学技術研究センター特任助教)

久納 鏡子(メディアアーティスト)



東京メトロ千代田線乃木坂駅6出口
東京メトロ日比谷線六本木駅4a出口から徒歩5分
都営地下鉄大江戸線六本木駅7出口から徒歩4分

第11回文化庁メディア芸術祭協賛展
「先端技術ショーケース'08 ー未来のアート表現のためにー」
主 催：文部科学省／独立行政法人科学技術振興機構
協 力：日本バーチャルリアリティ学会
ア&エンタテインメント研究委員会
問合せ：独立行政法人科学技術振興機構
〒13-0033
東京都文京区本郷4-2-8 フローラビル6F
TEL:03-5805-1081
<http://www.media.jst.go.jp/>